TOTO
KITCHEN

取扱説明書　保証書付

システムキッチン
スタイルFシリーズ

わたしのお気に入り。
my favorite kitchen

キッチンライフを楽しむ
使いこなし術

いざというときの
調整・交換

より清潔に、より長くお使いいただくための
お手入れ術

キッチンからはじまるすてきな毎日

もくじ

◆このたびは、スタイルFをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◆保証書に、取付店・販売店名、お引き渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

はじめに

はじめまして、スタイルFです

使いかた

キッチンライフを楽しむ使いこなし術

いざというときの調整・交換

お手入れ術

より清潔に、より長くお使いいただくためのお手入れ術

その他

その他

各部のなまえ

オールスライドプラン

ウォールキャビネット

エンドパネル

フード

水栓金具

調理機器

キッチンパネル

シンク

エンドパネル

コンロ用
小引き出し

スパイス
ラック

キッチン
クロゼット

フロアキャビネット

カウンター
（ステンレス
人工大理石）

❶シンク周り

❷シンクキャビネット内

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書ではシステムキッチンを安全に正しくお使いいただき、使用者やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような表示をしています。

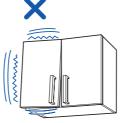
表 示	意 味
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

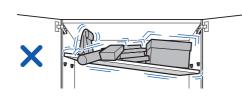
絵表示の例	絵表示の意味
🚫	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

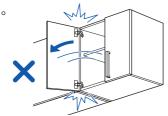
組み込まれる機器・水栓金具・キャビネットなどについては、それぞれ専用の取扱説明書および商品本体に表示されている事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

⚠警告

●扉が傾く、がたつく場合は調整・固定をする

脱落により、破損・けがの原因になります。詳しくは21・22ページをご覧ください。

●棚受けは確実に奥まで差し込む

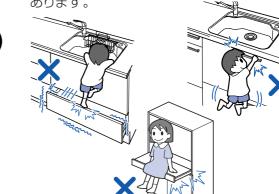
脱落により、破損・けがの原因になります。

●扉を大きく開けすぎない

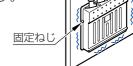
脱落により、破損・けがの原因になります。

●引き出し・棚・スライド棚に乗るなど、無理な荷重を加えない

●扉・取っ手にぶら下がらない

●カウンターの上に乗ったり、足をかけたりしない

破損の原因となり、けがをするおそれがあります。

●包丁差しの固定ねじがゆるんでガタつきが発生したときは、ねじを締め直すか販売店に連絡する

包丁差しが外れて、けがをするおそれがあります。

⚠警告

水ぬれ禁止

● **コンセントに水をかけない**

ぬれ手禁止

● **ぬれた手でコンセントに触らない**

感電の原因になります。

● **消費電力が表示電力を超えないようにする**

火災の原因になります。家電機器は、それぞれの設置基準を守ること。
※コンセント付きの商品は、それぞれ専用の取扱説明書をご確認ください。

● **各商品に定められている重量規定を守る**

落下･破損により、けがの原因となります。
詳しくは10･11ページをご覧ください。

分解禁止

● **分解や改造をしない**

破損･けがの原因になります。

● **蛍光灯を交換する前に必ず電源を切る**

感電の原因になります。詳しくは22ページをご覧ください。

⚠注意

● **ガラス製･セラミック製の扉やパネルに硬い物をぶつけたり、無理な力を加えたりしない**

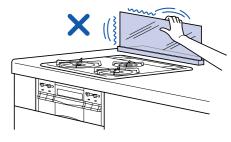
破損して、けがをするおそれがあります。

● **調理機器の使用中、使用後すぐにガラスやアルミ部分に手を触れない**

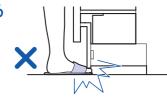
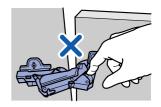
熱くなりますので、やけどのおそれがあります。

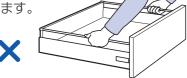
● **ガラスが熱いうちに汚れをふいたり、水をかけたりしない**

ガラスが破損し、思わぬ事故になるおそれがあります。

⚠注意

●引き出しを開閉する際には、足などを挟まないよう注意する

けがの原因になります。

●丁番周辺をさわらない

扉の開閉時に指をはさみ、けがをするおそれがあります。
特に小さなお子様は、保護者の方が触れさせないよう注意してください。

●引き出しの取り扱い時、ギャラリーバー部分を持たない

ギャラリーバーが外れて引き出しが落下し、けがをするおそれがあります。

●グリル扉を開けたままグリルを使用しない

カウンターを焦がしたり、機器の上部が異常に過熱され、
やけどをするおそれがあります。

●カウンターの角部に衝突などしないように注意する

小さなお子様の場合頭をぶつけてけがをするおそれがあります。

●スライド棚には熱いなべ・包丁などを乗せない

開閉したときに、棚に置いていた物が落下し、やけど·けがをする
おそれがあります。

●熱湯や天ぷら油を直接排水口に流さない

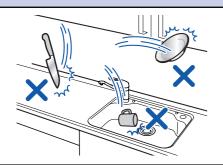
排水管のつまりや変形·破損による水漏れの原因になります。

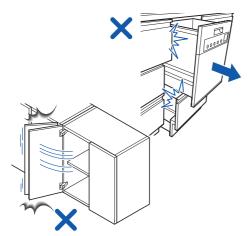
●月1回は点検を行う

水漏れして家財をぬらすなど、財産損害発生のおそれがあります。
詳しくは28ページをご覧ください。

使用上のご注意

スタイルFをより長く美しくお使いいただくために、気を付けていただくご注意です。

硬い物をぶつけたり、こすったりしない

- **硬い物やとがった物（包丁・砂・貝殻など）をぶつけたり、こすったりしない**
- **カウンター・シンクをまな板代わりに使わない**

傷や変形の原因になります。特にシンクのまわりや角に包丁など鋭利なものをぶつけると、欠けの原因になります。

- **引き出し・扉・食器洗い乾燥機を開けるときは、隣接する引き出しを閉めてから開ける**

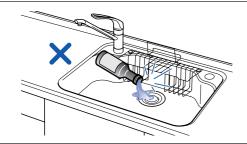
扉と扉がぶつかり、傷や破損の原因になります。

- **窓用ウォールキャビネットの棚板には、背板がないため収納物に注意する**

落下防止プレート（高さ3cm）をこえる高さの収納物は、落下の危険がありますのでご注意ください。

薬品・洗剤類などの取り扱いには十分注意する

- **台所で使われる洗剤・殺虫剤・防腐剤・漂白剤・そのほかの薬品類は、それぞれの容器に表示されている注意事項を必ず確認する**

使い方を誤ると、キッチン本体や機器類が傷み、水漏れ・故障・さびの発生などの原因になることがあります。

- **シンク・カウンター上面に次のような物を付着させたり、流したりしない**

強酸・強アルカリ性の洗剤や薬品類、ベンジンなどの有機溶剤、塗料、マニキュア、除光液、インク、毛染剤、うがい薬、ヨードチンキ、漂白剤、ヘアトニックなどの原液

変色やさびなどの原因になります。

- **キャビネット内では塩素系の薬品・洗剤類の保管に注意する**

塩素ガスが発生すると、丁番・レールのさびや作動不良の原因になります。

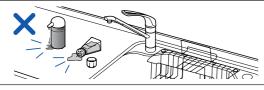
- 塩素系の薬品・洗剤類を収納する場合は、キャップを確実に閉めてください。
- キャビネットや容器に付着した場合は、すぐにふき取ってください。

薬品・洗剤・食品類などを放置しない

● 下記の物を長時間使用および放置しない

塩素系やアルカリ性の洗剤・漂白剤
酸性洗剤・固形または粉末の洗浄剤（ヌメリ取り剤）・ポット洗浄剤・酸性の調味料（食酢）・飲料水（レモン果汁濃縮100％）

変色やコーティング膜のはがれの原因になります。
使用上のご注意をよく読んでお使いいただき、使用後は必ず十分な水で洗い流してください。

「塩素系ヌメリ取り剤」について
塩素系のヌメリ取り剤は水分に反応して塩素系のガスを発生します。このガスはヌメリ取りの効果がありますが、ステンレスなどの金属をさびさせたり、ゴムを劣化させたりしますので使用しないでください。

● 油・煮こぼれなどの汚れを放置しない

放置すると汚れが落ちなくなります。ステンレスの場合はさびの原因になります。

● 丁番・レールに醤油などの調味料をこぼさない

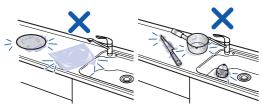
さびや作動不良の原因となります。

ぬれた状態のまま放置しない

● カウンター・シンク・扉・パネルをぬれたままにしない

水あかの付着の原因になります。ぬれたカウンターの上に食器などを置くと、輪染みの原因になりますのですぐにふき取ってください。
また、扉やパネルは水分を吸収し、表面のはがれ・膨れ・シミ・変形の原因となります。

● 取っ手にぬれたままのタオルをかけない

表面のはがれ・膨れ・シミ・変形の原因となります。

● カウンターやシンクの上にぬれた物を放置しない

水分が長期に残り、膨れや変色の原因になります。
アルミや金属製品を置いておくと、もらいさび・変色の原因になります。

● キャビネットに蒸気を当てたままにしない

● 家電収納キャビネットについては、蒸気の出る家電を使用する場合は必ず棚を引き出す（蒸気排出ユニット付きは除く）

表面のはがれ・膨れ・シミ・変形の原因となりますので、こまめに柔らかい布でふき取ってください。特に扉の下端に残ったしずくはすぐにふき取ってください。

● 床にこぼれた水はすぐにふき取る

キャビネットやエンドパネルが下面から吸水し、膨れ・はがれの原因になります。床の水ぶきやワックスがけをするとき、キャビネットに水やワックスがかからないようにしてください。

● キャビネットに直接水をかけない

キャビネット内部（木製品）のシミ、破損の原因になります。水切り棚のお手入れをするときは、外して洗浄してください。

● 引き出し・キャビネット内にぬれた物を入れない

腐食・カビ・膨れ・はがれの原因になります。

長時間、放置しない

● カウンター上面の一定の位置に長期間、物を置いたまま使用しない

変色やもらいさびの原因になります。

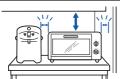
● 扉・パネル・キッチンパネルに、テープなど粘着性のある物を長時間貼らない

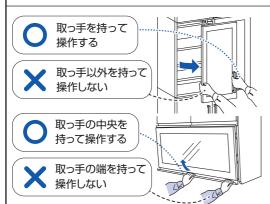
塗料のはがれ・汚れの付着・変色の原因になります。

ワイヤレススイッチユニットなどのリモコンスイッチをご使用の場合は、リモコンスイッチの取扱説明書の内容に従って貼り付けてください。

そのほか、以下のような取り扱いに注意する

● カウンターの継ぎ目には、熱い物や重い物を長時間放置しない

カウンターの反り・ゆがみ・ひび割れ・表面波打ちの原因になります。

● 家電機器やストーブなど、熱を発生させる物は、それぞれの取扱説明書に従って、離隔距離を十分に確保する

キャビネットの反り・変形・変色などの原因になります。

● 扉や引き戸の開閉の際は、必ず取っ手を持って操作する

● 特にリフトアップ扉・折り戸扉・はね上げ式扉の場合は、取っ手の中央を持って操作する

取っ手以外の部分または取っ手の端を持って操作すると、隣接するフード・パネル類・壁面と干渉して破損したり、指を挟むなど、けがをするおそれがあります。扉のがたつきがひどくなった場合は、使用を中止し、お求めの取扱店・販売店へ連絡してください。

● 扉・パネル・キッチンパネルに、粘着力の強いテープなどを貼らない

● 吸盤を取り外す場合は、吸盤の端からゆっくりとはがす

はがしたときに表面材がはがれる原因となります。

● キャスター付き商品やステップチェアの使用に注意する

床面が木質のフローリングや塩化ビニール樹脂など柔らかい床材の場合、床面にへこみや傷が付くことがありますのでご注意ください。

● 天ぷら油を直接排水口に流さない

排水管の詰まりや環境汚染の原因となります。

● 食品類の保存にあたっては、収納される食品に記載の保存方法に合わせる

特にコンロ用フロアキャビネットの庫内温度は、調理機器の加熱温度によっては室内の温度以上になる場合があります。

重量規定　重量規定を守ってください

⚠注意

- 耐荷重を守る
- 鋭利な物や割れやすい物を不安定な状態で収納しない

落下･破損により、けがの原因となります。

使用上のご注意

- 重い物は分散して収納する

極端に重い物を棚板や底板の中央に置くと反りの原因となります。引き出しの場合は、手前側に片寄って置くと閉まりにくくなるおそれがあります。

フロアキャビネット（上段）
耐荷重は15kg［20kg］

フロアキャビネット（中段）
耐荷重は15kg［40kg］

コンロ用小引き出し
耐荷重は5kg

シンク下引き出し
耐荷重は20kg

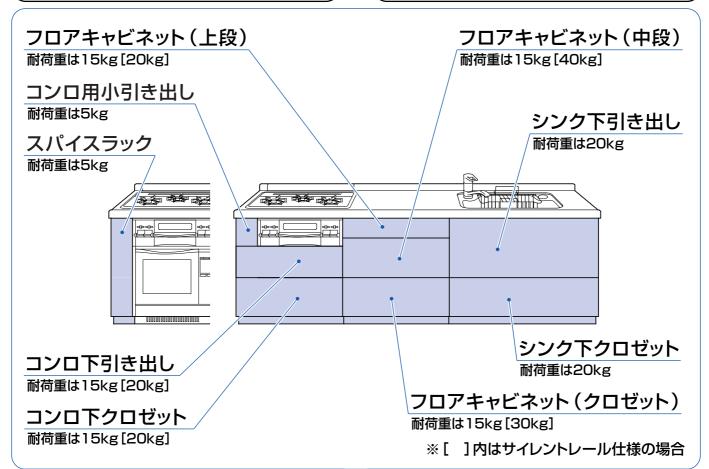
スパイスラック
耐荷重は5kg

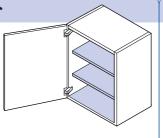
コンロ下引き出し
耐荷重は15kg［20kg］

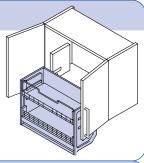
シンク下クロゼット
耐荷重は20kg

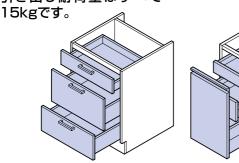
コンロ下クロゼット
耐荷重は15kg［20kg］

フロアキャビネット（クロゼット）
耐荷重は15kg［30kg］

※［　］内はサイレントレール仕様の場合

ウォールキャビネット

耐荷重は棚板1枚当たり20kg、キャビネット全体で60kgです。
重い物は分散して収納してください。

昇降式ミドルウォール

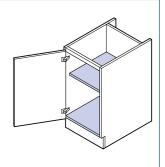
耐荷重は13kgです。
鋭利な物、割れやすい物、不安定な物を収納しないでください。

引き出し

引き出し耐荷重はすべて15kgです。

棚板

耐荷重は20kgです。
重い物は分散して収納してください。

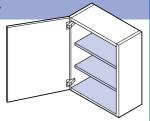
底板

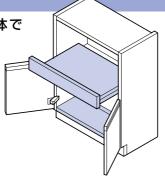
耐荷重は20kgです。

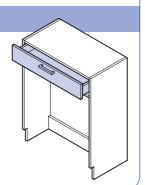
使いかた

D400（カウンター奥行き450）タイプ

ウォールキャビネット

棚板
耐荷重は20kgです。

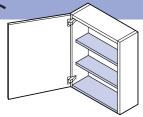
底板
耐荷重は20kgです。

家電収納

耐荷重はスライド棚全体で24kgです。

引き出し

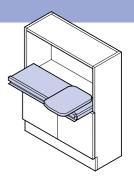
引き出し耐荷重はすべて15kgです。

D285（カウンター奥行き310または335）タイプ

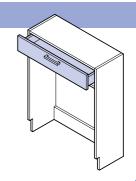
ウォールキャビネット

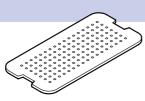
棚板
耐荷重は10kgです。

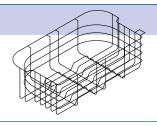
底板
耐荷重は10kgです。

家電収納・開き扉

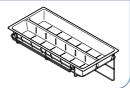
耐荷重はスライド棚全体で24kgです。

回転棚
耐荷重は10kgです。

引き出し

引き出し耐荷重はすべて7kgです。

シンクパレット

耐荷重は10kgです。
安定しませんので、水切りバスケットの上に置いて使用しないでください。

水切りバスケット

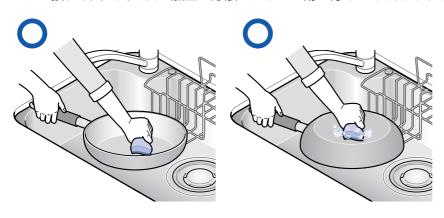
耐荷重は10kgです。

シンク下用カトラリートレー

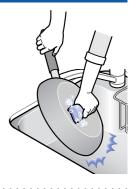
耐荷重は2kgです。
鋭利な物、割れやすい物、不安定な物を収納しないでください。

シンク·カウンターをお使いの前に

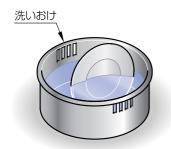
日ごろのちょっとした心がけや習慣が、キッチンの美しさを長持ちさせます。

【洗い物をするときのポイント】

フライパンを洗うときは平置きで

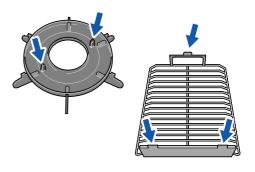
シンクと接する面が広くなり、加重が分散されるので傷が付きにくくなります。

シンク表面に傷が付いてしまう例

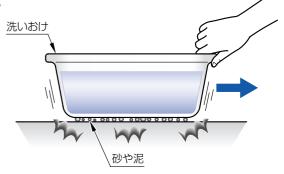
フライパンの先を置いて強くこすって洗うと、シンクの表面に傷が付くおそれがあります。

傷を付けずに洗い物 シンクにやさしい洗いおけ

底が凸凹している物、またはとがった物を洗うときは、洗いおけを使って、シンク表面に直接触れないように心がけましょう。シンクの美しい状態が長持ちします。

先が凸凹している物の例

土鍋の底などは凸凹しておりシンクに傷が付きやすいので引きずらないようご注意ください。

先がとがった物の例

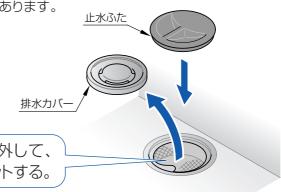
ガスコンロのゴトク·グリルの焼き網·フードのフィルターの突起物にご注意ください。シンクの表面に傷が付くおそれがあります。

油断大敵! 意外と多いシンクまわりの砂や泥にも気を付けて

野菜や貝などを洗ったあとは、シンク内に砂や泥が残っています。
そのまま洗いおけやなべなどを引きずると、傷が付く原因となります。
「シンクの中をサッとひと洗い」。これだけで、シンクを傷から守ります。

※上記のポイントは、カウンターをお使いのときにも効果的です。

【そのほかのポイント】

シンクに水をためるときは止水ふたをしてください

止水ふたが正しくセットされないと、ためた水が抜けていく可能性があります。

※止水ふたはオプションとなっています。
※網かご内のゴミが浮くのを防ぐため、水をためる前に捨ててください。

カウンターに熱い物を置くときは、なべ敷きを用意してください

より長くカウンターの風合いを保持するために、必ずなべ敷きをお使いください。
100℃程度でも繰り返し同じ所に置き続けると変色やふくれの原因となります。

シンクパレットの使いかた　※オプション

付属の受け具を洗剤かごの角にしっかりとはめこみ、受け具の上とカウンター面にシンクパレットを設置してください。

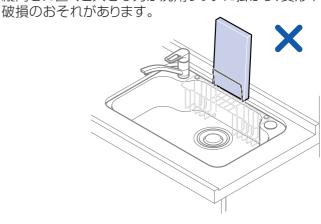
⚠注意

●シンクパレットをまな板の代わりにしない

変形・事故につながるおそれがあります。

まな板の置きかた

・**まな板は、まな板ラックの手前側にもたれかけるように置いてください。**
後ろに傾けるとまな板が落下する場合があります。

・**まな板は、横向きに置いてください。**
縦向きに置くと大きな力が洗剤ラックに掛かり、変形や破損のおそれがあります。

使いかた

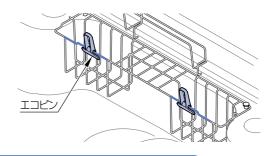
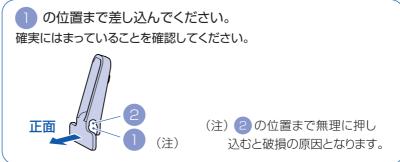
エコピンの使いかた

【取り付け位置】

右図の位置（塗りつぶされている範囲）に取り付けてください。
右図以外の位置には取り付けられません。

斜めに差し込む。

1 の位置まで差し込んでください。
確実にはまっていることを確認してください。

（注） 2 の位置まで無理に押し込むと破損の原因となります。

【使いかた】

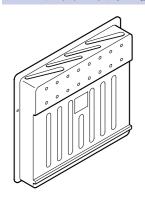
ペットボトル・紙パックを洗ったあとの水切りに便利なスタンドになります。ペットボトル・紙パック以外のものを差し込まないでください。中を水で十分にすすいでから使用してください。

〈ペットボトルの場合〉

〈紙パックの場合〉

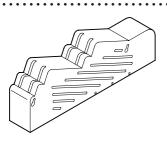
取り付けができないもの	口の大きいペットボトル 傾きが大きくなり水切りができない可能性があります。	ビン・カン 転倒するおそれがあります。

包丁差しについて

※シンクキャビネットの種類によって包丁差しの種類が異なります。

収納本数	4本
刃渡り	21cmまで

※上記の寸法内でも特殊な包丁（和包丁など）は収納できない場合があります。

使用上のご注意

●**包丁は水気を切って収納する**
さびや引き出しの吸水ふくれの原因になります。

収納本数	4本
刃渡り	21cmまで
柄の長さ	14cmまで
刃の厚み	7mmまで

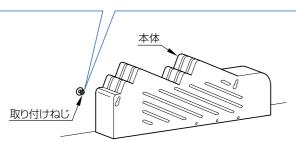
※上記の寸法内でも特殊な包丁（和包丁など）は収納できない場合があります。

使用上のご注意

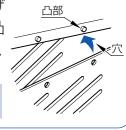
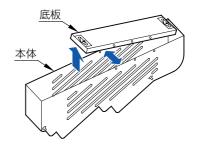
●**包丁は水気を切って収納する**
さびや引き出しの吸水ふくれの原因になります。

【本体の取り外し方法】

本体を斜め上方にスライドして取り外す。

【向きを変える場合】
包丁差しを裏返して取り付ける。

【底板の取り外し方法】

本体をかるく左右に広げながら、底板の6カ所の凸部を本体の穴から外して、底板を取り外す。

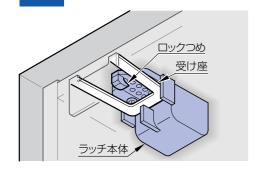
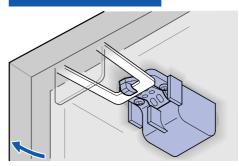
※組み立ての際、底板の表裏に注意してください。

安心ロックの特徴と働き

安心ロック付きキャビネットをお使いの場合

安心ロックは、地震が発生したときに、扉が開いたり飛び出したりしないように自動的にロックする装置です。

【安心ロックのはたらき】

地震の揺れを感知するとキャビネット天板にあるラッチ本体のロックつめが下がり、扉裏面の受け座にロックつめが引っかかり、扉が開こうとするのを防ぎます。

通常

地震が発生したとき

3〜4cm

収納物が動いて扉が開いても、ロックつめが固定され、3〜4cmで止まります。

ロックの解除

地震などの揺れが止まると、自動的にロックは解除されます。

> ⚠注意
>
> ● **地震のあと、扉を開けるときは注意する**
>
> 収納物が落下・破損して、けがをするおそれがあります。

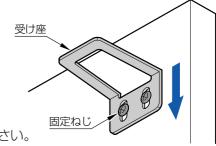
安心ロックがはたらかない

地震が起きても震度4以下で弱いときは、安心ロック付きの開き扉がロックしないことがあります。また、揺れ方・地質・建物の構造などにも左右されますが、故障ではありません。

【受け座の調整（安心ロック付きの開き扉の場合）】

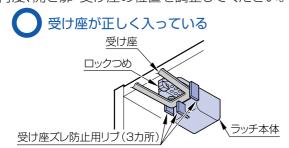
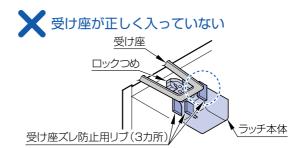
安心ロックの受け座の位置が高すぎるために、扉を開くたびに安心ロックがかかってしまうことがあります。受け座の位置を下げて固定し直してください。

1. 固定ねじをゆるめる。
   2本ともゆるめてください。
2. 受け座を2mmほど下げる。
3. 固定ねじを締める。
4. 開き扉が違和感なく閉まることを確認する。
   17ページの「調整後の確認（安心ロック付きの開き扉の場合）」をご覧ください。

使いかた

調整後の確認（安心ロック付きの開き扉の場合）

開き扉のすき間調整（21ページ）または受け座の調整（16ページ）をしたあとは、扉が違和感なく閉まるかどうかを確認してください。
開き扉を2〜3回開閉し、違和感なく閉まることを確認する。
開き扉が閉まらない場合は、受け座がラッチ本体の受け座ズレ防止用リブに接触しているためです。
再度、開き扉・受け座の位置を調整してください。

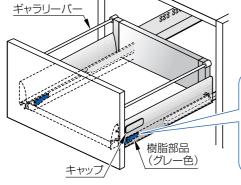
○ 受け座が正しく入っている

✕ 受け座が正しく入っていない

引き出しの取り外しと取り付け

ヘティヒ社製の引き出しの場合

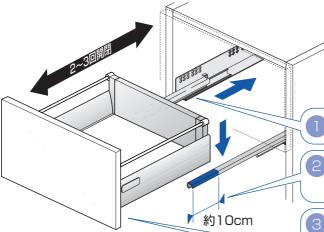
ヘティヒ社製の引き出しには側面に右図のキャップが付いています。

【引き出しの取り外し方法】

※無理に外すと作動不良や破損のおそれがあります。

⚠注意

● **ギャラリーバー部分を持たない**
ギャラリーバーが外れて引き出しが落下しけがをするおそれがあります。

引き出し底板の両端にある樹脂部品（グレー）を内側に押し込みながら引き出しを上方向に持ち上げる。

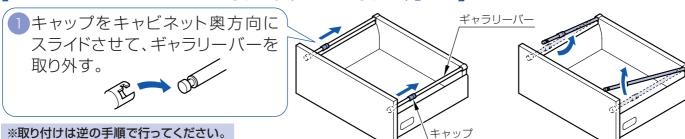
【引き出しの取り付け方法】

⚠注意

● **取り付けたあとは必ず2〜3回開閉して確実に取り付けられているか確認する**
確実に取り付けられていないと使用中に引き出しが外れてけがをするおそれがあります。

1. キャビネットのレールを完全に引き出した状態にする。
2. レールの先端から約10cmの所に引き出しを重ね合わせる。
3. そのまま奥まで押し込む。
   ※押し込んだときに「カチッ」と音がするのを確認してください。
   ※引き出しがレールに固定されているか、必ず確認してください。

【ギャラリーバーの取り外しと取り付け】

1 キャップをキャビネット奥方向にスライドさせて、ギャラリーバーを取り外す。

※取り付けは逆の手順で行ってください。

※引き出しにサイレント機能（ゆっくり閉まる機能）がついている場合、まれに引き出しが閉まりきらない場合がありますが、引き出しを奥まで押し込むと通常どおり閉まるようになります。

ヘティヒ社製以外の奥行き（D285）の引き出しの場合

【引き出しの取り外し方法】

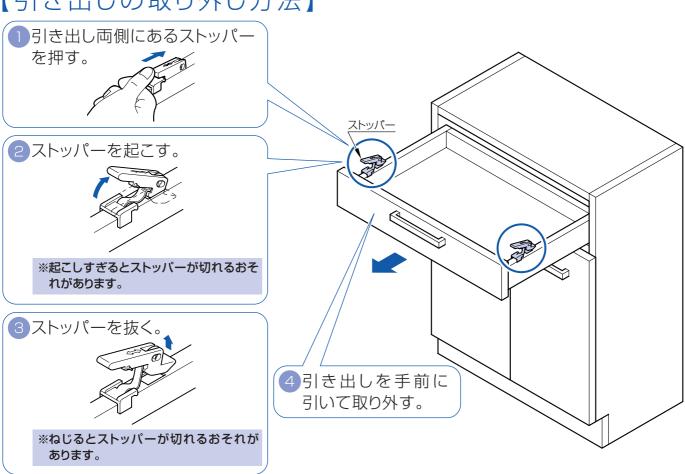
1 引き出し両側にあるストッパーを押す。

2 ストッパーを起こす。

※起こしすぎるとストッパーが切れるおそれがあります。

3 ストッパーを抜く。

※ねじるとストッパーが切れるおそれがあります。

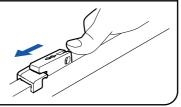
4 引き出しを手前に引いて取り外す。

ストッパー

【引き出しの取り付け方法】

取り付けは取り外しの逆の手順で行います。

⚠注意

- **ストッパーは確実に取り付けてロックする**
- **無理な力を加えない**

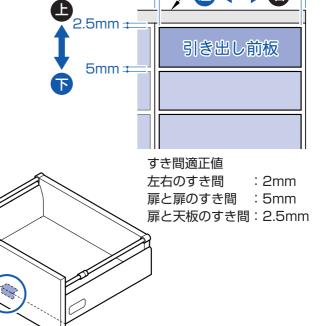
ストッパーの破損および引き出しの落下によるけがの原因となります。

引き出し前板の調整

ヘティヒ社製の引き出しの場合

ヘティヒ社製の引き出しには側面に右図のキャップが付いています。

【上下左右調整】

引き出し底板の裏面にアングルがついています。
（前板の横幅が60cm以上の場合）

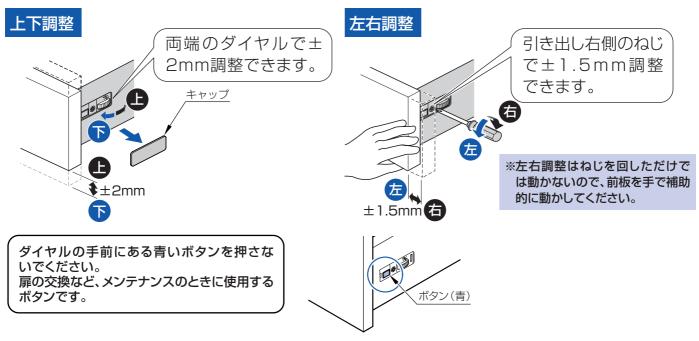
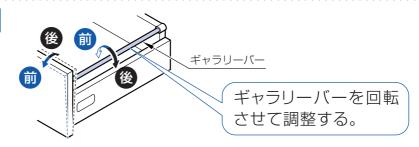
調整後は必ず、ねじを締め付けてください。

すき間適正値
左右のすき間　　：2mm
扉と扉のすき間　：5mm
扉と天板のすき間：2.5mm

引き出し側面のキャップを外して、調整してください。前板の調整が終わったら必ずキャップを戻してください。

ダイヤルの手前にある青いボタンを押さないでください。
扉の交換など、メンテナンスのときに使用するボタンです。

ボタン（青）

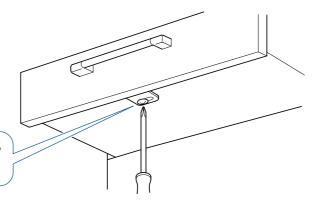
【前板の角度調整】

使いかた

ヘティヒ社製以外の引き出しの場合

【左右調整】

引き出し底板止め金具がついています。

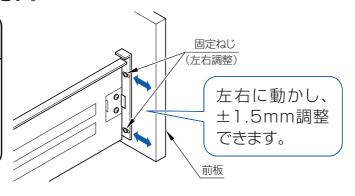
※W＝600以上の引き出しのみ

底板止め金具のねじをゆるめる。

固定ねじ（左右各2本）をゆるめて、調整してください。

⚠注意

● **前板の調整が終わったら必ず固定ねじと底板止め金具のねじを確実に締め付ける**

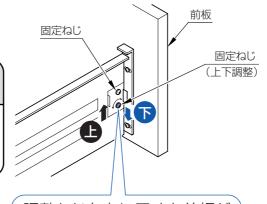
前板の破損および落下によるけがの原因となります。

左右に動かし、±1.5mm調整できます。

【上下調整】

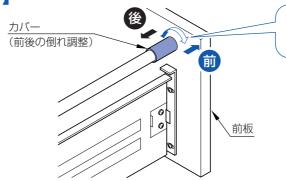
固定ねじをゆるめて、調整してください。

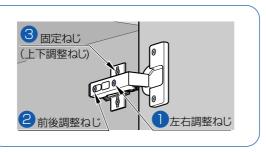
⚠注意

● **調整後は必ず、固定ねじを締め付ける**

前板の破損および落下によるけがの原因となります。

調整ねじを右に回すと前板が下がり、左に回すと上に動き±1.8mm調整できます。

【前後の倒れ調整】

カバーを回して調整します。

右に回すと前に倒れ
左に回すと後ろに倒れる。

開き扉の調整

※開き扉の開閉限界角度は約105°、コーナーキャビネットの扉は約165°です。

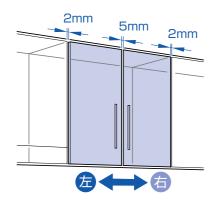
⚠警告

●扉の取っ手や丁番に傾きやがたつきがある場合は、ゆるんでいる丁番のねじを締める
部材の破損や脱落により、けがをするおそれがあります。

【左右のすき間調整】

1 の左右調整ねじを回してください。

左右のすき間が適正値になるように、調整してください。

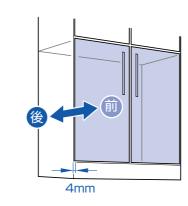
※ねじを締めすぎないようにしてください。
丁番の破損の原因となります。

右まわし	内側へ
左まわし	外側へ

適正値
扉と扉の間：5mm
左右端　　：2mm

【前後のすき間調整】

2 の前後調整ねじを回してください。

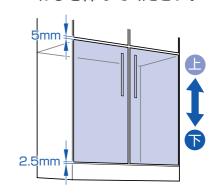
前後のすき間が適正値になるように、調整してください。

※ねじを締めすぎないようにしてください。
丁番の破損の原因となります。

右まわし	前へ
左まわし	後へ

適正値
扉とキャビネットの間：4mm

【上下のすき間調整】

1. **3 の固定ねじ(上下調整ねじ)をゆるめてください。**
   扉が上下に動かせるようになります。
2. **両手で支えながら、扉を動かします。**
   上下のすき間が適正値になるように、調整してください。
3. **扉を支えながら、3 の固定ねじを締めてください。**

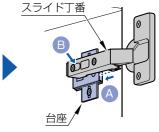
適正値
扉と扉の間：5mm
上下端　　：2.5mm

すき間を調整したあとは（安心ロック付きの開き扉の場合）

安心ロック付きの開き扉の場合は、すき間を調整したあとに、必ず17ページの「調整後の確認（安心ロック付きの開き扉の場合）」を行ってください。

開き扉の調整

スライド丁番が外れたとき

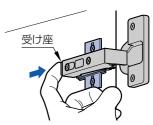
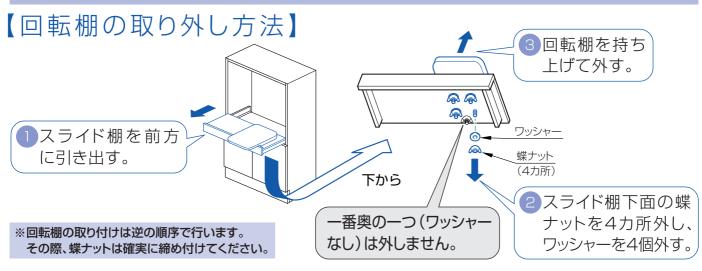
取り付けかた

台座にスライド丁番を矢印Ⓐの向きに引っかけ、スライド丁番の先端部を矢印Ⓑの向きに押してください。

取り外しかた

スライド丁番のレバーを押しながら、扉を手前に引いてください。

スリム家電収納回転棚の取り外し

【回転棚の取り外し方法】

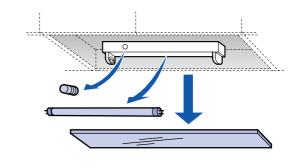
※回転棚の取り付けは逆の順序で行います。
その際、蝶ナットは確実に締め付けてください。

照明の交換

照明付きのキャビネットの照明交換の際には必ず電源を切ってください。

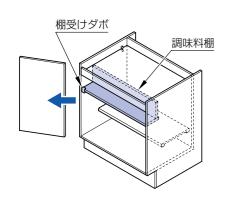
【蛍光灯の交換方法】

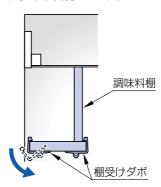
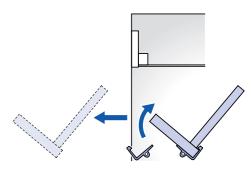
グローランプ式の場合は、蛍光灯交換時にグローランプも併せて交換してください。

グローランプ	FG-1E
蛍光灯	20W型

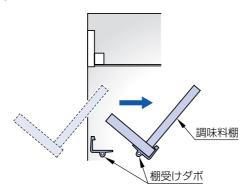
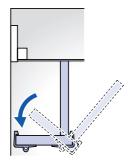
※その他の照明はそれぞれの取扱説明書をよくお読みのうえ、交換してください。

調味料棚の取り外しと取り付け（グリルレスコンロ用キャビネットの場合）

【調味料棚の取り外し方法】

1 扉を外す。

2 手前の棚受けダボを調味料棚から外す。

3 調味料棚を両手で押さえて、上に傾けながら取り外す。

【調味料棚の取り付け方法】

1 調味料棚を傾けて、後ろ側の棚受けダボに引っ掛ける。

2 手前へ倒し、手前の棚受けダボへ調味料棚を固定する。

キッチン全体のお手入れ

※お手入れ方法については、TOTOホームページ（http://www.toto.co.jp/）をご確認願います。

※オプションや小物類もキャビネットと同様にお手入れしてください。

柔らかい布かスポンジに食器用中性洗剤を含ませてふいてください。
その後もう一度水ぶきしてから、乾いた布で水分をきれいにふき取ってください。

アルカリ系洗剤は塗膜がはがれるなどの発生原因になりますので、使用しないでください。
万一アルカリ系洗剤がついた場合はすぐに水ぶきしてから、乾いた布で水分をきれいにふき取ってください。

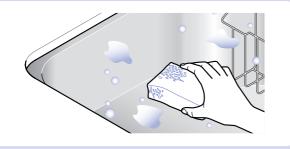
たわし・クレンザー・ナイフなどは傷がつくので使わないでください。
シンナー・ベンジン・強酸、強アルカリ性薬品などは使わないでください。

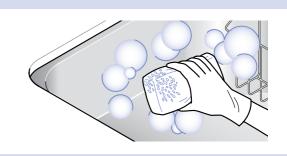
変色や変質、清掃性などの性能低下の原因になります。
塩素系洗剤などは、ステンレスのさびの原因となりますので、使用後は水できれいに洗い流してください。
特に扉・キッチンパネルはご注意ください。

ステンレスカウンター・シンクのお手入れ

シンクをいつまでもきれいにお使いいただくために

日ごろのお手入れ

1日1回柔らかいスポンジに水を含ませて水洗いすることで、きれいな状態を保つことができます。

少し汚れが目立ってきたら

スポンジに台所用中性洗剤を含ませて洗い、その後よく水洗いしてください。

しつこい汚れがついてしまったら

数日間お手入れをしないと汚れや水あかが固着してしまう場合があります。
日ごろからお手入れをされることをおすすめします。
固着してしまった水あかは水洗いでは落ちない場合があり、下記のような除去方法をおすすめします。

【おすすめの洗剤】

当社で確認した結果では、以下の組み合せがもっとも効果的でした。

洗　　剤：クリームクレンザー
スポンジ：ネットスポンジ

洗剤

スポンジ類

キッチンペーパー

ネットスポンジもしくはキッチンペーパーにクリームクレンザーの原液をつけてこすり洗いしてください。お手入れ後は、水で洗剤分をしっかりと洗い流してください。

水あかを研磨して落とすため、頻繁なご使用は控えてください。
スポンジに関してはお風呂の湯アカ落とし以外の金属たわし類似品のご使用はお避けください

「水あか」について

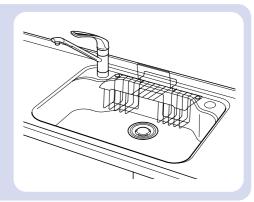
水道水にはカルシウムなどの無機質が含まれていますが、これが二酸化炭素や酸素と結びついて白色の固形物になります。この固形物に水がかかると水に溶けやすい物質は流れてしまい、水に溶けにくい炭酸カルシウムとケイ酸が蓄積します。これが水あかといわれるもので、水滴を放置しておくと白い跡として残ります。

しつこい汚れのお手入れ【コーキングの黒ずみ】

シンクとカウンター、カウンターと壁などの継ぎ目には、水の侵入を防ぐためシリコーンシール剤がついています。この部分にカビがはえ、黒ずんでくることがあります。

1. 割りばしの先に布を巻きつけ、台所用弱アルカリ性洗剤を含ませて、黒ずんだ部分に塗りつけます。
2. しばらく置いたあと、よく水ぶきします。

人工大理石カウンターのお手入れ

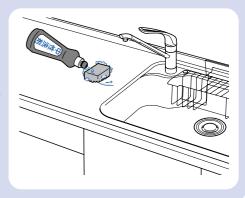
シンナー、ベンジン、塩酸、強アルカリ性薬品は絶対に使用しないでください。変色や変質の原因になります。
また、たわし、粒子の粗いクレンザー、ナイフなども傷がつくので使用しないでください。

人工大理石カウンターのお手入れ

【日ごろのお手入れ】

1日1回、**スポンジの柔らかい面**で水洗いするか、**台所用中性洗剤**を**スポンジ**に含ませて洗い、その後よく水洗いする。

【頑固な汚れ】

スポンジの硬い面（ナイロンたわし）に**台所用中性洗剤**を含ませて磨き、その後よく水洗いする。

※磨いた部分の光沢が、ほかと多少異なることがあります。

※もらいさびについて

人工大理石カウンターに付くさびは、ほとんどの場合、素材自体の腐食ではなく、缶詰など金属製の物の放置によるもらいさびです。下記の方法で取り除いてください。

1. もらいさびのついた部分にお湯をかけてあたためておきます。
2. スポンジか歯ブラシにクリームクレンザーをつけてこすります。
3. その後、水ぶき、乾ぶきで仕上げます。

※磨いた部分の光沢が、ほかと多少異なることがあります。

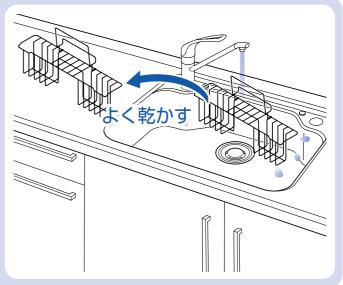
ラック類のお手入れ

突起部から取り外して水洗いの後、十分に乾かしてから取り付けてください。

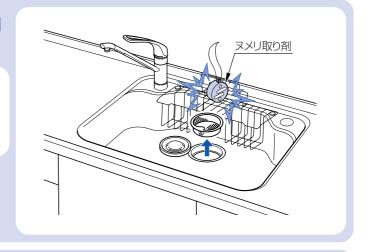
突起部はしょうゆなど塩分を含む物が付着した場合は、柔らかい布を約10倍に薄めた中性洗剤に浸し、固く絞ってふき取ってください。
（水切りパレット、バスケットも同様です。）

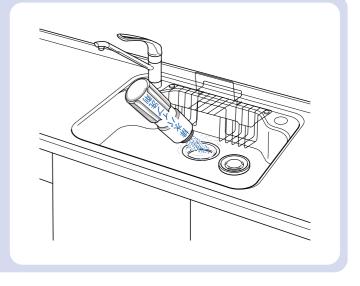
「エコピン」のお手入れ方法

台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗い、その後よく水洗いしてください。

※漂白剤の使用や熱湯への漬け置きはしないでください。割れや破損の原因になります。

排水口のお手入れ

ヌメリ取り剤を使用する場合は洗剤の使用説明書を良く読み、正しくお使いください。

「塩素系ヌメリ取り剤」について
塩素系のヌメリ取り剤は水分に反応して塩素系のガスを発生します。
このガスはヌメリ取りの効果がありますが、ステンレスなどの金属をさびさせたり、ゴムを劣化させたりします。

排水口部分は、市販の排水パイプ専用の洗剤を使ってお手入れをしてください。

洗剤使用後は水できれいに洗い流してください。
※シンクや排水金具のさびの原因になります。

調理機器や食器洗機・フードのお手入れはそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

水漏れ点検のおすすめ

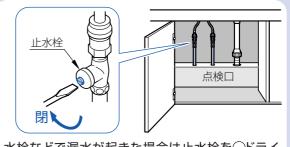
※安全・快適にご使用いただくために、月1回は以下の点検をお願いします。

配管回りの水漏れ

配管回り（排水金具・キャビネット内・点検口内など）の水漏れがないか確認してください。

水漏れしているときは、止水栓または元栓を閉め、取扱店またはTOTOメンテナンス（株）へ修理をご依頼ください。
※電話番号は裏表紙を参照してください。

⚠注意

● **水漏れが発生したときは、止水栓または元栓を閉めて給水を止める**
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

水栓などで漏水が起きた場合は止水栓を⊖ドライバーなどで“閉”方向に回して止めてください。

ホルムアルデヒドについて

TOTOでは、お客様が安心してお使いいただけるようホルムアルデヒド放散量の少ない材料を採用しています。
より快適にお使いいただけるよう下記の点についてご配慮をお願いいたします。

・新築、改築後間もない場合は十分換気しましょう。ホルムアルデヒドは高温になれば放散される性質があります。室温を高くしての換気やキャビネット内側の水ぶきが効果的です。
・普段でも通気や換気にご配慮ください。また、気温の高い夏や長時間密閉状態にしていたあとなどは、十分に換気を行ってください。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散区分に関する表示
「住宅部品表示ガイドライン」キッチン・バス工業会表示指針による

項目		
商品名	システムキッチン「スタイルF」	
製造企業名	TOTO株式会社	
ホルムアルデヒド発散区分	F☆☆☆☆	
製造番号	本体検査証に表示	
ホルムアルデヒド発散区分（材料詳細）	PB	F☆☆☆☆
	MDF	F☆☆☆☆
	合板	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆
問い合せ先	0120-03-1010（お客様相談室）	

※F☆☆☆☆は、ホルムアルデヒドの放散量が最も少ない上位規格です。

アフターサービス

修理依頼について

●故障や修理が必要な場合や、ご不明な点がある場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センター（本取扱説明書裏面参照）にご相談ください。その際、次の事をご連絡ください。

1 品番　2 お引き渡し日　3 故障の内容（できるだけ詳しく）　4 ご住所・ご氏名・電話番号　5 訪問ご希望日

【お客様の個人情報の取扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。詳細はTOTOホームページをご覧ください。

保証書（この取扱説明書の巻末が保証書になっています）

●この商品は保証書の内容に従って保証されています。お引き渡し日・取扱店・販売店名が記入・押印してあることをご確認ください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

補修用性能部品の供給期間

●この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。

※水栓金具・調理機器・フード・食器洗い乾燥機などの機器類は除きます。（専用の取扱説明書のある商品は、商品に付属の取扱説明書をご確認ください）

※扉・引き出しの面材については、製造中止後2年の供給期間としております。供給期間経過後は、新シリーズの扉にて供給させていただきますのでご了承ください。

※商品のモデルチェンジ等により、予告なく商品を製造中止とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

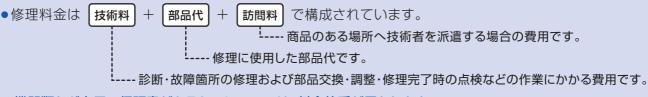
部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO（株）の所有となります。

保証について

●保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。　例えば、「取扱説明書、組立・設置説明書、貼付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎている場合は、修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ〈TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合〉

※機器類など専用の保証書があるものについては、料金体系が異なります。

TOTO®

保証書

本書は、本書記載の修理規定に則り無料修理を行うことをお約束するものです。
お引き渡し日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センター（TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02）に修理をご依頼ください。
尚、機器類や水栓金具などについては、専用の保証書がありますので別途提示ください。
また、お客様が独自に取り付けられた他社製機器の修理につきましてはお受けいたしかねます。

お客様	おなまえ　　　　様 おところ 〒	品名	スタイルF 〔KA□□・・・〕 ただし、機器類や水栓金具など専用の保証書のあるものは除きます。 （専用の保証書のある製品は、製品に添付された保証書の規定に準じます。各保証書の規定内容をご確認ください。）
取付店・販売店	印 〒　　Tel		
お引き渡し日	年　月　日	保証期間	お引き渡し日から2カ年

★お客様へ　この保証書をお受け取りになるときに、お引き渡し年月日、取付店・販売店が記入、押印してあることを確認してください。この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

❶取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
❷保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
❸ご転居の場合は事前に取付店・販売店にご相談ください。
❹ご贈答品などで本保証書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。
❺保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
- イ 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷。
- ロ お引渡し後の移設などに起因する故障および損傷。
- ハ 火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障および損傷。害虫や小動物による故障および損傷。
- ニ 指定以外の電源（電圧・周波数）の使用および異常水質による故障および損傷。
- ホ 一般家庭以外（例えば業務用や車輌・船舶などへの搭載）に使用された場合の故障および損傷。
- ヘ 砂やごみかみによる不具合およびパッキン・コーキングなど消耗品の損傷。
- ト 電球など、消耗部品の交換。
- チ 本書の提示がない場合。
- リ 本書にお客様名、取付店・販売店、お引き渡し日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- ヌ 他社製機器に起因する故障および損傷。
- ル 経年変化または使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色そのほか類似の事由による場合。
- ヲ 傷などの外観の不具合で、引き渡し時に申し出のなかったもの。
- ワ 建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障および損傷。
- カ 適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷。
- ヨ 例えば ●塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤ならびに温泉水、地下水などの使用によるシンク・カウンターのさびや腐食 ●扉丁番の固定ねじがゆるんだままで使用された際の扉の外れ ●給水管・排水管の詰まり ●キャビネット、扉、カウンターシンクなどの汚れ
- タ 第3者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。
  例えば ●ハウスクリーニング業者が指定の洗浄剤以外のクリーニング剤を使用してシンク、カウンター扉などに変色や腐食が生じた場合、また、禁止されている方法で洗浄剤などを噴霧あるいは塗布した事によって機器の作動不良が発生した場合 ●浄化槽の洗浄剤から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食
- レ お買い上げ時に実用化されていた技術では予防する事が不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
- ソ 保証期間経過後に申し出のあったもの、または保証該当事項の発生後、すみやかに申し出のなかったもの。

❻本書は日本国内においてのみ有効です。
❼本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。
❽無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO（株）の所有となります。
❾取り付け作業時の不注意・過失によるお問い合わせは取付店・販売店にご連絡ください。

〈サービス記録〉

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

TOTO株式会社
〒802−8601　北九州市小倉北区中島2丁目1番1号　お客様相談室　TEL0120-03-1010

修理を依頼する前に「アフターサービス」（29ページ）をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※携帯電話・PHSからのご利用は……093-951-2526（有料）へ

修理のご用命は

TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ

TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02

受　　付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区　8:00～20:00
受付時間：上記以外の地区　9:00～20:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※携帯電話・PHSからのご利用は……093-952-8682（有料）へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2009.08
WN06603S（R）